## V −②「体験的学習活動等休業日」の実践例

## 国の施策「体験的学習活動等休業日」の実施例(附属坂出小学校, R元年度より幼稚園も実施)

①夏休みを2日間短縮し、10月の最後の木、金、土、日に「親子わくわく4連休」を設けた。4連休の土曜日に「おやじの会」 主催のカヌー教室を実施した。

4連休明けの直後に、子供、保護者、教員に「夏休みを2日短縮しての親子わくわく4連休はよかったですか」のアンケート調査を実施した。 <子供>

「よかった」「どちらかといえばよかった」の肯定的な回答が88%であった。

主な理由は

- ○家族で遊びに行けて楽しかった。平日はすいていた。のんびり過ごせた。おやじの会のカヌー教室に参加して楽しかった。
- ●家族が仕事でひま。勉強ばかりさせられた。学校の友だちや先生に会えない。夏休みが長い方がよい。

<保護者>

「よかった」「どちらかといえばよかった」の肯定的な回答が62%であった。

主な理由は

- 〇平日のすいているときに家族で遊びに行けて子供も喜んでいる。子供と一緒に楽しく過ごせた。おやじの会のカヌー教室に親子で参加して楽しかった。
- ●親は仕事で休めないので子供だけになる。祖父母の家に預けた。10月よりちがう月を考えてほしい。

<教員>

「よかった」「どちらかといえばよかった」の肯定的な回答が100%であった。

主な理由は

〇ゆっくり,休めた。

## 実施してみて

- \*・キッズウィークとなると長すぎるが、4連休ならば、保護者も肯定的意見の方が多い。
  - ・平日に休みが取れない家庭の子供への対応の工夫が課題。「じいじいず」発足や 保護者OB会、同窓会、教員OB会とのコラボ検討(附属型コミュニティスクールへ)。
  - ・3連休、4連休くらいの短い連休をいろいろな月に配置する案も保護者アンケート から出た。
  - ・教員は全員が肯定的。働き方改革にもなる。
- \* 香川県丸亀市がH30年度より実施。意見交換を行った。 丸亀市内で統一の日が決まれば、企業側も協力しやすいとのこと。 商工会議所が企業に働きかけているとのこと(h31.1.7)



おやじの会企画「親子カヌー教室」